

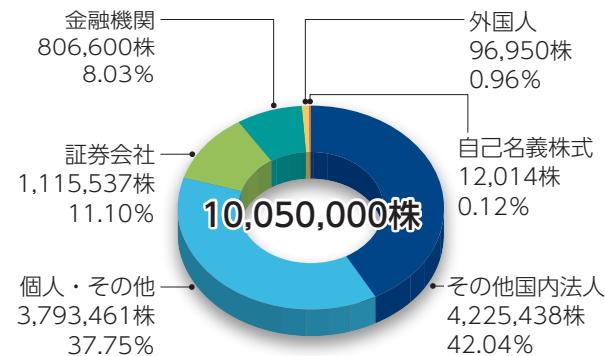
株式の状況 (平成25年12月31日現在)

発行可能株式総数	32,000,000株
発行済株式の総数	10,050,000株 (自己株式12,014株を含む)
株主数	1,971名
大株主(上位10名)	

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
太陽鋳工株式会社	2,250	22.41
双日株式会社	800	7.97
東京センチュリーリース株式会社	332	3.31
株式会社みずほ銀行	261	2.60
立花証券株式会社	216	2.15
日本精化株式会社	200	1.99
ニチリン従業員持株会	182	1.81
みずほ証券株式会社	152	1.51
株式会社SBI証券	118	1.18
Japan-Up・ベータ投資事業 有限責任組合 無限責任組合員株式会社ストラテジック キャピタル	117	1.17

(注) 持株比率は、発行済株式総数(自己株式除く)に対する持株数の割合であります。(少数点第3位四捨五入)

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度 毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会 毎年3月に開催
基準日 毎年12月31日
その他必要あるときはあらかじめ公告して定めます。

株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
同事務取扱場所 〒540-8639 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
証券代行事務センター

(電話照会先) 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
取次窓口 三井住友信託銀行株式会社の本店および
全国各支店

公告方法 電子公告(当社ホームページに掲載します。)
<http://www.nichirin.co.jp/koukoku.html>
ただし、電子公告による公告ができない
場合は、日本経済新聞に掲載します。

単元株式数 100株
上場証券取引所 株式会社東京証券取引所 市場第2部
証券コード 5184
当ホームページアドレス <http://www.nichirin.co.jp/>

・住所変更・単元未満株式(1株から99株まで)の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社等にお申出ください。
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

・未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

NICHIRIN

第130期 年次報告書

平成25年1月1日 ▶ 平成25年12月31日



株式会社 **ニチリン**

株主の皆様へ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社第130期連結会計年度（平成25年1月1日から平成25年12月31日まで）の事業の概況につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度における世界経済は、米国においては、個人消費や住宅・雇用等の経済指標が底堅く推移し、景気は全般的に穏やかなペースで拡大し、12月には量的金融緩和の縮小が決定されました。中国においては、景気の下げ止まり感はあるものの、シャドーバンキング等の金融リスクが払拭されず、経済成長に鈍化が見られます。アセアン地域においては、国内消費に支えられ経済は概ね堅調に推移してきましたが、米国の量的金融緩和政策の縮小観測に伴う資金流失による通貨安や政局不安等により、経済成長率の鈍化が鮮明になりつつあります。なお、欧州においては、財政・金融危機を発端とする長期不況が続いておりましたが、最悪期を脱し回復の兆しが見え始めました。

一方、国内経済は、アベノミクスによる経済成長戦略への期待感から、円高是正・株高の進行や米国を中心とした外需の回復などにより、輸出企業を中心とした企業業績が改善、個人消費に続き設備投資も改善し、回復基調が鮮明となっています。

当社グループの主要事業分野である日本自動車業界に関する状況は次のとおりであります。

当連結会計年度における国内自動車各社は、エコカー補助金終了の影響により、1～6月までは国内生産・販売は低

迷が続いておりましたが、7月以降、ようやく明るさが見え始め、7～12月の国内四輪車生産台数は、前年同期比5.9%増の496万台となりました。ただし、生産・販売車種は燃費の良い軽自動車・小型車が中心であり、円高が大きく修正されたにもかかわらず、海外への生産シフト傾向が続いております。

この結果、当連結会計年度における国内四輪車販売台数は、前年比0.1%増の537万台、四輪車輸出台数は、前年比2.7%減の467万台、国内四輪車生産台数は、前年比3.2%減の963万台となりました。一方、国内乗用車メーカー8社の海外生産台数は、北米市場の回復やアセアン市場において概ね堅調に推移し、また、中国市場の回復もあり、前年比6.5%増の1,623万台となりました。

このような環境のなか、当連結会計年度の売上高は、為替の円安基調やニチリン（タイランド）の子会社化等により、44,522百万円（前連結会計年度37,652百万円）、営業利益は3,519百万円（前連結会計年度1,172百万円）、経常利益は3,996百万円（前連結会計年度1,536百万円）となりました。当期純利益は、年金資産消失損453百万円（当社が加入している兵庫ゴム工業厚生年金基金によるAIJ投資顧問(株)の運用で生じた損失の当社負担額）の計上もあり、2,130百万円（前連結会計年度729百万円）となりました。

地域別の業績は、日本では、国内四輪車生産は、エコカー補助金終了の影響により大幅に減少しておりましたが、7月から増加に転じ10月以降は前年同期を上回る状況が続きました。売上高は為替の円安基調により28,323百万円（前連

結会計年度27,644百万円）となり、利益面においては、生産性の改善効果もあり、営業利益は1,111百万円（前連結会計年度182百万円）となりました。

北米では、自動車市場の回復により、売上高は11,349百万円（前連結会計年度8,711百万円）となり、営業利益は547百万円（前連結会計年度19百万円）と好調に推移しました。

中国では、日本車の不買運動により厳しい状況が続いておりましたが、10月以降、生産・販売ともに回復しました。売上高は為替の円安基調もあり8,615百万円（前連結会計年度6,259百万円）となり、営業利益は、原材料や労務費の上昇がありました715百万円（前連結会計年度515百万円）となりました。

アジアでは、二輪車・四輪車市場が概ね好調に推移したことや、ニチリン（タイランド）の子会社化等により、売上高は8,153百万円（前連結会計年度4,291百万円）、営業利益は1,562百万円（前連結会計年度544百万円）と好調に推移しました。

欧州では、新規受注効果により、売上高は1,557百万円（前連結会計年度1,093百万円）となりましたが、営業損失33百万円（前連結会計年度は営業損失 73百万円）にとどまりました。

対処すべき課題では、日本の自動車業界は、国内では4月の消費増税後の需要動向は不透明であります。個人消費は回復基調を継続、経済政策による景気の下支えもあり、概ね堅調に推移すると見込まれます。

海外でも、引き続き好調な北米市場に加え、中国における日本車販売の回復、アセアン市場の持ち直しなど、各地域とも堅調な推移が見込まれます。

このような環境下、当社グループでは、中期経営計画（2010年～2014年）のフェーズⅡ（2012年～2014年）期として、「磐石なグループ体制下での飛躍」を目指しております。

様々な環境変化にスピード感をもって柔軟な対応を図り、さらなる成長を目指すための基本方針に従い、創業100周年を迎え101年目のスタートを切る2014年、中期経営計画のゴールとしての成果を結実させ、「世界の顧客から期待され、要求に応えられる自動車用ホースのLeading Company」への進化と発展を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、より一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



代表取締役社長

清水 良雄

連結業績ハイライト



連結財務諸表

≫ 連結貸借対照表 (要約)

(単位:千円)

	当期末	前期末
	平成25年12月31日 現在	平成24年12月31日 現在
資産の部		
流動資産	23,042,192	16,620,733
固定資産	16,419,140	14,406,003
有形固定資産	11,453,587	9,796,485
無形固定資産	191,000	175,787
投資その他の資産	4,774,552	4,433,730
資産合計	39,461,333	31,026,736
負債の部		
流動負債	12,308,660	11,151,130
固定負債	8,101,338	7,790,256
負債合計	20,409,999	18,941,387
純資産の部		
株主資本	12,551,438	9,689,963
その他の包括利益累計額	3,369,422	1,200,341
少数株主持分	3,130,472	1,195,044
純資産合計	19,051,333	12,085,349
負債純資産合計	39,461,333	31,026,736

≫ 連結損益計算書 (要約)

(単位:千円)

	当 期	前 期
	自平成25年1月1日 至平成25年12月31日	自平成24年1月1日 至平成24年12月31日
売上高	44,522,660	37,652,690
売上原価	36,098,960	32,037,401
売上総利益	8,423,700	5,615,289
販売費及び一般管理費	4,903,883	4,442,625
営業利益	3,519,816	1,172,664
営業外収益	639,805	523,790
営業外費用	162,745	160,218
経常利益	3,996,877	1,536,236
特別利益	248,716	1,887
特別損失	611,558	48,189
税金等調整前当期純利益	3,634,034	1,489,934
法人税等	898,120	539,186
少数株主損益調整前当期純利益	2,735,914	950,748
少数株主利益	605,249	221,107
当期純利益	2,130,664	729,640

≫ 連結キャッシュ・フロー計算書 (要約)

(単位:千円)

	当 期	前 期
	自平成25年1月1日 至平成25年12月31日	自平成24年1月1日 至平成24年12月31日
営業活動による キャッシュ・フロー	3,945,563	1,972,279
投資活動による キャッシュ・フロー	△1,824,220	△1,178,738
財務活動による キャッシュ・フロー	△134,216	△538,040
現金及び現金同等物に 係る換算差額	470,890	215,498
現金及び現金同等物の 増減額	2,458,017	470,999
現金及び現金同等物の 期首残高	3,683,546	3,212,547
現金及び現金同等物の 期末残高	6,141,564	3,683,546

単体財務諸表

≫ 貸借対照表 (要約)

(単位:千円)

	当期末	前期末
	平成25年12月31日 現在	平成24年12月31日 現在
資産の部		
流動資産	12,338,446	10,449,545
固定資産	16,470,456	15,247,521
有形固定資産	6,206,899	5,745,616
無形固定資産	67,149	71,194
投資その他の資産	10,196,408	9,430,710
資産合計	28,808,903	25,697,066
負債の部		
流動負債	9,376,433	9,236,062
固定負債	7,384,218	7,120,951
負債合計	16,760,651	16,357,013
純資産の部		
株主資本	9,006,670	6,772,621
評価・換算差額等	3,041,580	2,567,432
純資産合計	12,048,251	9,340,053
負債純資産合計	28,808,903	25,697,066

≫ 損益計算書 (要約)

(単位:千円)

	当 期	前 期
	自平成25年1月1日 至平成25年12月31日	自平成24年1月1日 至平成24年12月31日
売上高	28,297,521	27,621,401
売上原価	23,974,832	24,390,384
売上総利益	4,322,689	3,231,016
販売費及び一般管理費	3,165,337	2,955,341
営業利益	1,157,351	275,675
営業外収益	1,126,649	646,656
営業外費用	85,480	101,393
経常利益	2,198,520	820,938
特別利益	26,482	—
特別損失	515,990	113,175
税引前当期純利益	1,709,011	707,762
法人税等	205,773	172,476
当期純利益	1,503,238	535,285

財務情報の開示について

詳細な財務情報については、当社ホームページの「株主・投資家情報」にて開示しております。下記のURLからご参照ください。

<http://www.nichirin.co.jp/>



トピックス

子会社情報 NVCがBest performance and excellent company awardを受賞

ニチリンのベトナム子会社である「ニチリン ベトナム カンパニー リミテッド」(略称NVC)が2012年のBest Company in Bac Giang Award(単独受賞)に続いて、2013年もBest performance and excellent company awardを受賞しました。Best performance and excellent company awardはBac Giang省人民委員会の単独審査によるもので、特に貢献度が高かった5社が表彰されるものです。

<連続受賞の背景>

- 1 従業員に対するManagement、待遇の配慮
- 2 操業2年目からコンスタントな利益計上
- 3 法令遵守意識が高いこと、経営スタイルが正直
- 4 労働争議が全くない
- 5 安全、環境、火災に係る事故ゼロ



拠点情報 物流センター竣工

2013年11月、姫路工場内に物流センターが竣工しました。輸出梱包の内製化や物流の効率化を図り、物流費の削減に努めてまいります。

<物流センター概要>

建築面積：3,381㎡
延床面積：4,453㎡ (1階：3,207㎡、2階：1,246㎡)



物流センター外観

会社概要 (平成25年12月31日現在)

≫ 会社の概況

創 立 大正3年(1914年)5月

設 立 大正13年(1924年)3月

資 本 金 21億5,800万円

本 社 兵庫県神戸市中央区江戸町98番地1
東町・江戸町ビル3階
電話(078)392-1471(代) FAX(078)392-1758

姫 路 工 場 兵庫県姫路市別所町佐土1118番地
電話(079)252-4151(代) FAX(079)251-2160

東 京 支 社 東京都港区芝浦1丁目3番11号
ニュー芝浦ビル4階
電話(03)5476-8050(代) FAX(03)5476-0338

厚 木 配 送 セ ン タ ー 神奈川県愛甲郡愛川町中津字桜台4055番地
電話(046)285-2311(代) FAX(046)285-2129

浜 松 営 業 所 静岡県浜松市中区板屋町110番地の5
浜松第一生命日通ビル11階
電話(053)454-3721(代) FAX(053)452-5524

主 要 な 事 業 内 容 自動車用ブレーキホース、パワーステアリングホース、カーエアコンホースなど自動車用各種ホースの製造・販売および住宅関連のホース類等の製造・販売を行っております。

従 業 員 367名(出向者40名を除く)

≫ 役員

[取締役および監査役]

代表取締役社長	清 水 良 雄
代表取締役常務執行役員	前 田 龍 一
取締役常務執行役員	松 田 眞 幸
取締役常務執行役員	橋 本 進
取 締 役	小 池 聡
社 外 取 締 役	鈴 木 一 誠
常 勤 監 査 役	黒 田 茂 雄
監 査 役	梶 原 正
社 外 監 査 役	後 藤 伸 一
社 外 監 査 役	小 野 浩 昭

[執行役員]

常 務 執 行 役 員	橋 本 成 明
上 席 執 行 役 員	前 田 民 世
上 席 執 行 役 員	森 川 良 一
上 席 執 行 役 員	谷 口 利 員
執 行 役 員	前 田 高 男
執 行 役 員	高 谷 元 博
執 行 役 員	竹 島 淳 司